



のがき 野垣あきこと まちづくりカフェ

HPはコチラ



2026年2月11日 No.243 連絡先 090-9293-8710 ご相談どうぞ!

総選挙2026

自民党が3分の2超 憲法守る共産党の役割が重要に

2月8日投開票で行われた衆議院選挙で、日本共産党は比例代表で4議席を獲得しました。みなさんのご支援に感謝申し上げます。
政策語らず「白紙委任」押し付ける政権に未来はない



最終日、阿佐ヶ谷駅でのスタンディング

日本共産党は、比例代表で「450万票、得票率7・5%以上」、東京ブロックで田村智子委員長と宮本徹元衆議院議員の2議席の獲得を目指しました。

選挙戦は比例で全力をあげましたが、改選の8議席から4議席に後退という結果となりました。みなさんのご期待に沿う結果を出せなかったことに対し、お詫び申し上げます。

高市政権による自己都合での突然の解散・総選挙は、自治体の選挙実務を混乱させ、多くの有権者の投票の権利を奪うものとなりました。党首討論から逃げ回り、企業団体献金や統一協会との癒着の説明もなく、白紙委任を迫る高市政権に、立場を超えて怒りの声があがりました。

野党も右へ右へと危険な流れ

この間、差別・排外主義的な主張が台頭し、高市政権のもとで多くの野党が右傾化しています。これまで野党共闘を進めてきた立憲民主党は、公明党と合流し、中道改革連合を結成。原発再稼働や安保法制を容認したこと、右傾化を加速させ、市民と野党の共闘で積み上げた多くの議席を失う結果となりました。

財源はタックス・ザ・リッチ!

日本共産党は、暮らし・平和・人権を守り、ブレずに国民要求をかかげてたたかいました。

消費税減税や賃上げの財源は「タックス・ザ・リッチ」を合言



葉に、大企業や所得1億円以上の富裕層に求めることを提案。駅頭では「賃上げ、一日7時間労働」のプラスタターが注目を集め、シールアンケートでも対話をして支持を呼びかけました。
戦争させない!の声大きく

全体では、自民党が単独で3分の2を獲得し、高市首相は改憲と大軍拡を進めるとしています。しかし、自民党に投票しても、改憲と戦争には反対という人も多く、脆さも抱えています。戦後かつてない危険な状況の中で、日本共産党は、改憲させない運動を野党や市民のみなさんと草の根で広げます。

6月には杉並区長選があります。引き続き、みなさんのご支援をよろしく願います。

党中央委員会の「総選挙の結果について」もお読みください。▼



住民税非課税世帯等へ 杉並区が生活応援臨時給付金

杉並区は、国の交付金を活用し、住民税非課税世帯および均等割のみ課税世帯に対し、「生活応援臨時給付金支給」を支給します。
受付開始は3月上旬 対象の世帯に案内が届きます

杉並区では、令和7年度の住民税非課税世帯、住民税均等割のみ課税世帯を対象として、1世帯当たり2万円を支給します。財源は、国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用します。

岸本区長は、この交付金の活用について、「今まさに生活に困りの方への直接的な支援として「杉並区生活応援臨時給付金」などを実施することといたしました。」とコメントしています。

1月14日に開催された区議会臨時会において、交付金を活用して区が実施する物価高騰対策事業についての補正予算が可決されたことによるものです。

給付金の受付は3月上旬から開始の予定で、順次、対象の世帯主宛てに「支給のお知らせ」、「確認書」、「申請書（転入者を含む世帯）」等の案内書類が送付される予定で、現在、対象者の抽出作業を進めています。案内が届くま

で今しばらくお待ちください。
なお、電子申請も3月上旬から受け付ける予定です。
給付金をかたる不審な電話にご注意ください！

区役所の職員がATMの操作をお願いすることや、手数料の振り込みを求めることは絶対にありません。

不審な電話がかかってきた場合は、すぐに杉並区役所保健福祉部管理課生活応援臨時給付金担当【3312-2221(代)】、警察署または振り込め詐欺被害ゼロダイヤル【電話5307-10800】にご連絡ください。

【給付金の対象】

1月15日現在、杉並区に住民登録があり、令和7年度住民税の課税状況が次のいずれかに該当する世帯

- ◆世帯全員の令和7年度住民税が非課税
- ◆世帯全員の令和7年度住民税が均等割のみ課税
- ◆令和7年度住民税均等割のみ課税である者と住民税非課税の者で構成される世帯

【提出期限(予定)】

- ◆郵送 5月29日(金)(消印有効)
- ◆電子申請 5月29日(金)23時59分

【コールセンター】

0120-862-066

受付時間は8時半～17時15分
土日、祝日を除きます



制度の詳細

原田あきら都議事務所

弁護士による法律相談

毎週 水曜・金曜
14時～16時

会場 日本共産党杉並地区委員会
高円寺南3-30-12
電話 03-3314-5551
(予約不要、先着順に受付)



第4回

資本論を語り合う会

2月15日 (SUN.)
PM 13～15

資本主義は？ 未来社会は？

いま資本論がおもしろいを参考に

大橋なき解散後の総選挙は「高市旋風」に多数の議席が吹き込まれましたが、高市政権の唯一の看板は中身もあからずかでない「積極財政」でした。積極財政による戦争国家経済にするのか？ それとも別の道か？ 資本論をひとときながら資本主義と経済の進む方向について考えましょう。これまでに①剰余価値と搾取②労働日と労働時間③生産力と資本の剰余価値増加策を語り合いました。今回は格差と資本の蓄積(赤本5-Q12 P114あたり)について語り合います。

会場▶ 八成区民集会所
第2集会室
(杉並区井草1-3-2)



「いま『資本論』がおもしろい」をお持ちでない方にも当日用意します
主催 野田あきら事務所・日本共産党井草下井草支部
☎090-9293-6710 野田あきら前杉並区議会議員

会場費 ¥200

あきらの部屋

折した人、久しぶりに読んだ人、初めて資本論に触れる人など、参加者は様々。あなたもぜひ一緒に語り合ってみませんか？

総選挙の結果を受けて、ガツクリきている方が多いと思います。私も開票速報を見ながら落ち込んでいましたが、こんな時こそみんなで選挙戦の振り返りや、学習をすることで元気を出していききたいと思っています。
井草下井草地域では、昨年から、志位和夫議長長の著作「いま資本論がおもしろい」(赤本)の学習会を開催してきました。今週末、その第4回目を開催します。学生時代に資本論を読んで挫